

シンポジウム

新しい都市像としての『ヘルスケアシティ』構想

超高齢化、少子化、人口減少、中心市街地の衰退等、現代の都市はさまざまな社会的な問題を抱えています。ヘルスケアシティ研究会は、こうした問題に対し、特に医療や福祉のシステムと都市との関係を見直し、すべての世代が安心して暮らせる新しい都市像としての『ヘルスケアシティ』を構想、提案すべく、約1年半にわたって研究および構想の検討を行ってまいりました。

本シンポジウムは、これまでの研究成果を報告するとともに、ディスカッションを通して構想に対する新たな視座を得ようとするものです。

第1部：プレゼンテーション

新しい都市像としての『ヘルスケアシティ』

プレゼンテーション：ヘルスケアシティ研究会

第2部：パネルディスカッション

ヘルスケアシティへの視座—医療と都市

コーディネーター：野澤 康（ヘルスケアシティ研究会座長、工学院大学建築学部まちづくり学科教授）

パネリスト：豊田奈穂（総合研究開発機構研究調査部主任研究員）

遠藤 新（工学院大学建築学部まちづくり学科准教授）

永井豊彦（ヘルスケアシティ研究会、株式会社佐藤総合計画）

日時 2014年7月31日（木）18:30～20:30（開場18:00）

会場 工学院大学アーバンテックホール

東京都新宿区西新宿1-24-2 工学院大学新宿キャンパス3階

定員 300名（申込先着順、申込は下記メールアドレスまで）

参加費 無料

お問い合わせ、お申込み

シンポジウム事務局

e-mail: healthcarecity0731@gmail.com

お申込みは氏名、所属、連絡先を明記してください。



主催 工学院大学建築学部  工学院大学 KOGAKUIN UNIVERSITY +ヘルスケアシティ研究会

共催 株式会社佐藤総合計画  株式会社 佐藤総合計画

後援 一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本都市計画学会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、特定非営利活動法人日本都市計画家協会、一般社団法人日本医療福祉建築協会、一般社団法人日本医療福祉設備協会、株式会社新建築社、株式会社近代建築社、株式会社建築画報社、企業組合建築ジャーナル、株式会社 KJ、株式会社日刊建設通信新聞社、株式会社日刊建設工業新聞社